

藤原歌劇団×ヴァッレ・ディトリア(マルティーナ・フランカ)音楽祭 提携公演
The Fujiwara Opera in cooperation with The Festival della Valle d'Itria in Martina Franca

N.ヴァッカイ作曲×オペラ全2幕
(字幕付き原語(イタリア語)上演)

日本初演

ジュリエッタとロメオ

GIULIETTA E ROMEO

ニュープロダクション

いつまでも色褪せないシェイクスピアの悲恋物語

N.Vaccaj : GIULIETTA E ROMEO

Opera in 2 Acts in Original Language

2020年12月4日(金)・6日(日)14:00

*13:15より会場にて作品解説をいたします。上演時間:約3時間 13:00開場

テアトロ・ジューリオ・ショウワ

Teatro del Giglio Showa (小田急線・新百合ヶ丘駅南口より徒歩4分)

指揮/フランチェスコ・チルッフォ 演出/チェチーリア・リゴリオ
Conductor: Francesco CILLUFFO Stage Director: Cecilia LIGORIO

ジュリエッタ レオノール・ボンニジャ
Giulietta Leonor BONILLA

ロメオ ラッファエッラ・ルピナッチ
Romeo Raffaella LUPINACCI

カペッリオ キム・コヌ
Capellio Konu KIM

アデーリア 齊藤 純子
Adelia Junko SAITO

テバルド 岡 昭宏
Tebaldo Akihiro OKA

ロレンツォ 小野寺 光
Lorenzo Hikaru ONODERA

合唱 藤原歌劇団合唱部
Fujiwara Opera Chorus Group

管弦楽 テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ
Teatro del Giglio Showa Orchestra

2018年ヴァッレ・ディトリア音楽祭より ©Marta Massafra

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥3,000 (税込)

◆ヤング・フレッシュマンチケット:S・A席は半額(25歳以下/枚数限定)

◆障がい者割引:S・A席は20%割引(要お問合せ/枚数限定)

*特別割引につきましては、日本オペラ振興会チケットセンターのみで取り扱い。詳細はお問い合わせください。

7月17日(金)10:00より先行予約受付開始!!

★席数の関係で予定枚数になり次第受付終了となります。座席の確定は販売開始前にお申し込み先行順にご案内いたします★

10月17日(土)10:00より発売開始

●お問い合わせ・予約 | 日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874(平日10:00~18:00) <https://www.jof.or.jp>

●チケット販売所 | チケットぴあ <http://t.pia.jp> 0570-02-9999(Pコード:184-919)

【窓口のみ】昭和音楽大学南校舎(10:00~18:00/12:00~13:00及び土・日・祝を除く)

なぜこの美しいオペラが 忘れ去られていたのだろう



© Paolo Consolvo

ヴァッカイ作曲 オペラ「ジュリエッタとロメオ」全2幕

BELCANTO OPERA FESTIVAL IN JAPAN 2020

藤原歌劇団が、イタリアのヴァッレ・ディトリア音楽祭と提携して開催する〈ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン2020〉。

今回採りあげるのは、ニコラ・ヴァッカイ(1790-1848)作曲のオペラ「ジュリエッタとロメオ」(全2幕)です。イタリアオペラにおけるロメオとジュリエットの悲恋を題材にしたオペラといえば、V.ベッリーニ(1801-35)が1830年に発表した「カブレーティ家とモンテッキ家」が有名です。ところがこの2つのオペラには浅からぬ因縁があります。ヴァッカイが1825年にミラノで大成功を収めたこの「ジュリエッタとロメオ」の台本はフェリーチェ・ロマーニが手がけていますが、ベッリーニのオペラには同じロマーニ自身がこの台本を改作したものが用いられています。またベッリーニ自身が、このヴァッカイの作品の手直しも手掛けたかと思えば、今度は名歌手マリア・マリブラン(1808-36)が、ベッリーニの「カブレーティ家とモンテッキ家」にロメオ役で出演するのに際して、カブレーティ家の墓所のシーンをこのヴァッカイのものに差し替えさせました。その後約7年の間、ヴァッカイのオペラはベッリーニの作品の一部として生きていたことがあったのです。現在ではどちらもオリジナルで上演されています。

今回の主役のふたりは、2018年にヴァッレ・ディトリアで上演された時と同じレオノール・ボニツァ(S)とラファエッラ・ルピナッチ(Ms)。ボニツァは2019年の第1回ベルカントオペラフェスティバルで来日し、メルカダント作曲「フランチェスカ・ダ・リミニ」でタイトルロールを歌って大絶賛されました。イタリアのメゾ・ソプラノであるルピナッチは、日本でのオペラ公演にはこれが初登場。2018年の公演映像でもその美声と恵まれた容姿を生かして、理想的なロメオを演じています。ジュリエッタの父カベッリオには、韓国出身のテノール、キム・コヌ。2016年P.ドミンゴ主催のオペラリア・コンクールで第1位を獲得したほか、多くの国際コンクールで入賞後、ロイヤル・オペラをはじめとして世界各地の歌劇場にデビューし、高い評価を受けています。2020年「オペラ界のオスカー」とも称される(インターナショナル・オペラアワード)で若手歌手部門のファイナリストにも選ばれるなど、今後の活躍が大いに期待されるリリコ・レジーエロの新星です。ジュリエッタの母アデーリアに、これが藤原歌劇団デビューとなるフランス在住の齊藤純子、ロメオの恋敵となるテバルドに岡昭宏、医師でありカベッリオの親類でもあるロレンツォに小野寺光らが出演。演出はこのオペラの舞台であるヴェローナ生まれのチェチーリア・リゴリオ。劇作家、女優でもある気鋭の女流演出家が、エレガントな舞台を創り上げています。指揮は自身作曲家でもあるフランチェスコ・チルッフォ。管弦楽はテアトロ・ジューリオ・シヨウワ・オーケストラが務めます。



© Paolo Consolvo

聴きどころ

ヴァッカイのオペラの特徴に、声楽の教本(Vaccai)でも知られる作曲家ならではの声を知り尽くした重唱の美しさが挙げられます。特に第1幕の「愛の二重唱」は特筆すべき出来。若々しいロメオの登場のカヴァティーナ「ロメオがご子息を殺めたのは」、第2幕終盤の絶望のアリア「ああ、もし眠っているのなら目覚めておくれ」などが、ジュリエッタには、第1幕ではしっかりと歌い上げる「騒ぎは治まったようだが」、第2幕ではロメオの亡骸の前に歌うドラマティックな「私も一緒に連れて行って」という広い音域を網羅する難しいアリアがあります。またアデーリアの第1幕のカヴァティーナ「娘は眠れぬ日々疲れ果て」、父カベッリオが、娘に厳しく当たりすぎたと後悔する「やめてくれ、放っておいてくれ」など表現力を要求するアリアも複数あります。

STORY

ヴェローナで敵対するカブレーティ家とモンテッキ家。しかしカブレーティの娘ジュリエッタとモンテッキの若き当主ロメオは密かに愛し合っています。ジュリエッタの父、カベッリオはテバルドと娘を結婚させようとし、娘の気持ちを知る母アデーリアは心を痛めています。追い込まれた若いふたりの味方である医師ロレンツォは、ジュリエッタに仮死する薬を与え、皆に彼女が死んだと思わせてロメオと逃げる方策を授けます。しかしロレンツォがロメオに届けたはずの手紙は彼の元に届かず、ジュリエッタが死んでしまったと思いついたロメオは毒を呼びます。その時ジュリエッタが目を見ますが、時すでに遅し。ロメオは彼女の腕の中で息絶え、彼女もその後を追うのでした。

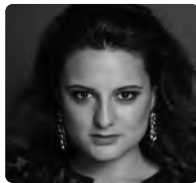
指揮 / フランチェスコ・チルッフォ
Conductor: Francesco CILLUFFO



演出 / チェチーリア・リゴリオ
Stage Director: Cecilia IIGORIO



レオノール・ボニツァ
Leonor BONILLA



ラファエッラ・ルピナッチ
Raffaella LUPINACCI



キム・コヌ
Konu KIM



齊藤 純子
Junko SAITO



岡 昭宏
Akihiro OKA



小野寺 光
Hikaru ONODERA

スタ
タ
ッフ
合唱指揮：須藤桂司
Chorus Master: Keiji SUDO
美術：アレッシア・コロッソ
Scenery Designer: Alessia COLOSSO
衣裳：ジュゼッペ・パレッラ
Costume Designer: Giuseppe PALELLA
照明：マルコ・ジュスティ
Lighting Designer: Marco GIUSTI
舞台監督：八木清市
Stage Manager: Seiichi YAGI
副指揮：安部克彦
Assistant Conductor: Katsuhiko ABE
演出助手：リーサ・カパッチョーリ
Lisa CAPACCIOLI
菊池裕美子
Yumiko KIKUCHI



© Yumiko Kikuchi

ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン

芸術監督：カルメン・サントーロ
General Artistic Director of Belcanto Opera Festival in JAPAN: Carmen SANTORO

公演監督：折江忠道
Production Director: Tadamichi ORIE

協力：イタリア、ヴァッレ・ディトリア(マルティーナ・フランカ)音楽祭
In collaboration with Festival della Valle d' Itria di Martina Franca (Italy)

理事長：フランコ・プンツィ
President: Franco PUNZI
芸術監督：アルベルト・トリオーラ
Artistic Director: Alberto TRIOLA
音楽監督：ファビオ・ルイーダ
Musical Director: Fabio LUISI

ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2020

イベントスケジュール

12月1日(火) ベルカント・コンサート ~オペラ・スタジオ受講生による~
12月3日(木) シンポジウム
12月4日(金) & 6日(日) オペラ「ジュリエッタとロメオ」
12月5日(土) バロックコンサート